

新技術の提案(様式2-1)

NO. H25-1-9

作成日 H25.12.18

分野(土木・建築)	土木	工種	共通、河川、その他	登録番号	※	公募所属名	
技術の名称	かごマット連結材					NETIS 番号	KT-060128-A
副題(商標名等)	E-リング かごマットの連結材					登録(申請)年月日	平成19年2月9日
応募技術条件 チェック	次のいずれかの項目に適合(該当項目の□をチェック下さい)						
	<input checked="" type="checkbox"/>	県内に本社のある建設業者等が開発したもの。					
	<input type="checkbox"/>	県内に本社のある建設業者等(協会、組合等を含む)が中心となって開発したもの					
技術活用検討 委員会	※ 済 未		効 果	2	4	分 類	2
	開催年月日						
出先機関部会	※ 済 未		効 果	2	4	分 類	2
	開催年月日						
開発者 (提案者)	会社名	株式会社 活充企画					
	住所	千葉県四街道市千代田1-16-4				TEL	043-423-0881
問合せ先	会社名	株式会社 活充企画					
	担当部署	営業部					
	氏名	松尾 孝文					
	住所	千葉県四街道市千代田1-16-4				TEL	043-423-0881
	TEL	043-423-0881				FAX	043-423-1014
	E-mail	katujukikaku@ecopad.jp					
概要	従来のかごマット工法ではコイルを使用して連結していたが、蓋網部の連結方法を本工法のE-リングにする事により、簡単に施工できます。						
特徴	詰石に邪魔されず、誰にでも簡単にかごマットの蓋網の施工ができます。従来はコイルを使用して、本体部も蓋網部も他の部材と連結させていましたが、石詰め後の蓋網の連結が簡単にでき作業時間の短縮になります。						
施工方法	本体施工後に石詰めをし、最後に蓋網を本体の上にセットし、E-リングを規定の長さ(端部50mm、外周部100mm、内周部200mm)毎に部材同士を連結させる。						
施工・材料単価(従来との比較)	材料単価は従来工法と同じと考えられる。						
適用条件・範囲	かごマット工法のスロープ式においては、蓋網部の連結に用いる。 かごマット工法の多段式においては全ての部材の連結に用いる。						
施工・使用後の環境への影響	特に無い						
施工・使用上の留意点	E-リングの施工時の間隔を注意する。						
実績状況(相手先、件数など)	国土交通省 下館河川事務所 黒子出張所管内に於いて試験施工を平成23年3月に実施済です。						
その他(各種適合基準、グリーン購入法、建設技術審査証明書・GISなど)	特許番号第4909794号						

(様式2-2)



補修部で使用例



コイルと比較
Eリング間隔15cmにて施工例



Eリングと結束用工具